

安全を支える

3つの柱

# 職場





# 私たちの安全で快適な職場は・・・

◆1 人（労働者） → 柱

◆2 機械・設備） → 柱

◆3 職場環境） → 柱

という3つの柱で支えられています。



# 点検整備

(作業前点検・月・年次点検)

構造規格の具備  
安全装置の維持、  
管理等



安全で快適な職場

①

人  
(労働者)

運転資格等  
危険予知訓練  
リスクアセスメント  
健康状態(体調)、  
服装(身だしなみ)  
悩み事  
人間関係  
リスクテイキング  
ヒューマンエラー

②

機 械  
設 備

管理体制

③

職場  
環境

(4S)

整理  
整頓  
清潔  
清掃

屋外内作業  
天候下

(雨・雪・寒い熱い)

作業環境

(照明、換気、温  
度、騒音、粉じん  
、狹等





**安全で快適な職場**

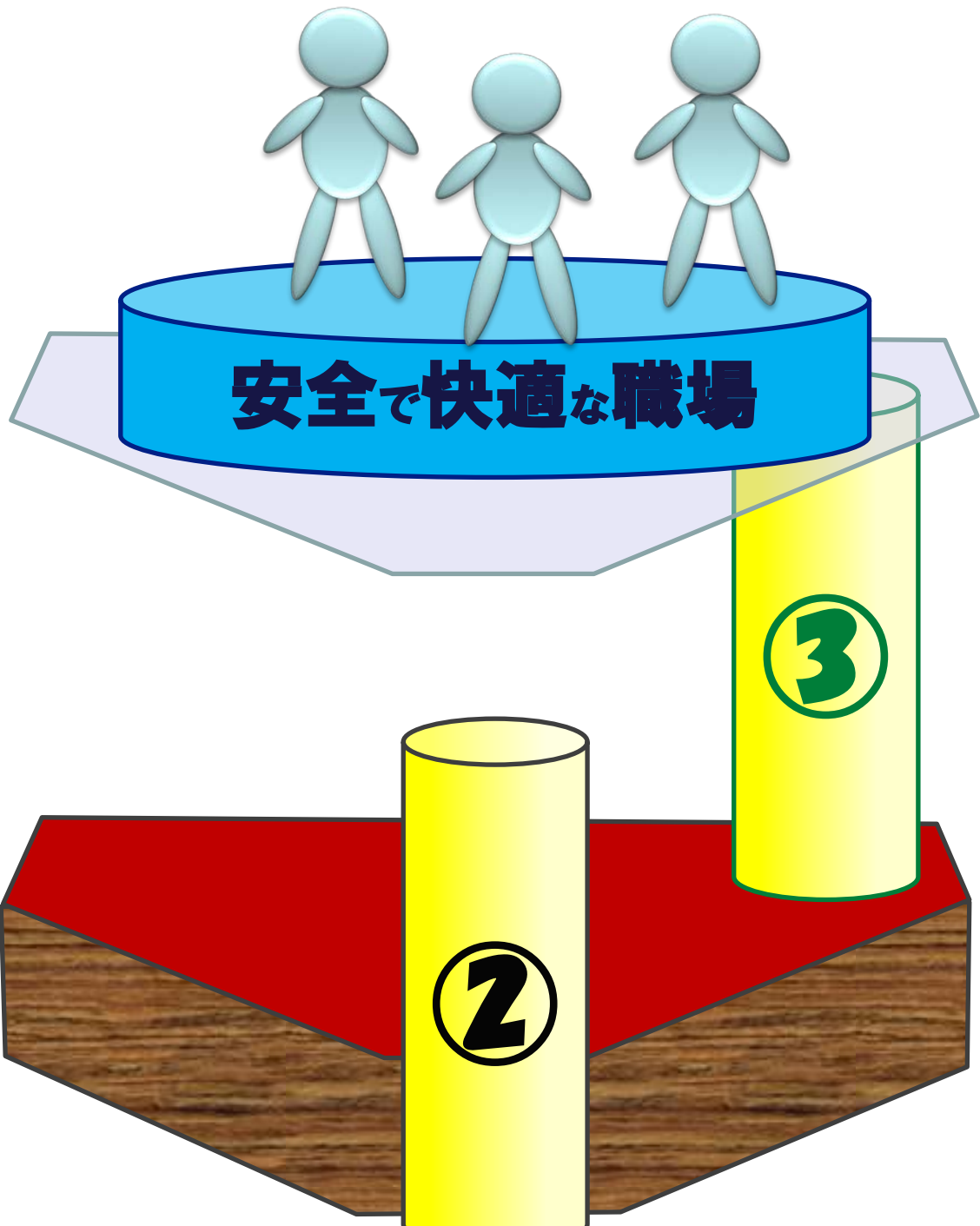
**不安全  
行動**

**不安全  
状態**

**不安全  
状態**









# 災害の発生



# 労働災害発生の原因

(労働災害原因要素の分析(H22)  
厚生労働省による)

① 不安全行動及び不安全状態が起因

94.7%

② 不安全行動のみ

1.7%

③ 不安全状態のみ

2.9%

④ 両方とも無し

0.6%

事故はなぜ起きるのか

## 職場の環境

➡ 大企業は安全衛生管理がしっかりしている。

## 機械の故障

➡ 最近では、メンテナンスをしっかりとしていれば故障は少ない

## 人間のミス (ヒューマンエラー)

➡ 人それぞれ事情を抱えている  
体調、疲れ、悩み、あせり等

事故はなぜ起きるのか

職 **少ない** 機

➡ 大企業は安全衛生管理がしっかりしている。

機 **少ない** 障

➡ 最近では、メンテナンスをしっかりとしていれば故障は少ない

人 **多い** ス  
(ヒューマンエラー)

➡ 人それぞれ事情を抱えている  
体調、疲れ、悩み、あせり等

技術の進歩とともに

**ヒューマンエラーが  
事故の第一原因に**

# 人間は不安全行動を引き起こす

どこでも起こりえる  
(全業種・全場面)

ヒューマンエラー  
(不注意)

不安全行動

リスクテイキング

能力の限界

できない

錯覚

思い込み・勘違い・取り違い

失念

うっかり忘れる。ぼんやりして忘れる

知識・技量不足

知らない、できない

少しだけだから・・・

面倒だー

少しだけだから・・・

たぶん大丈夫だろう

皆やっているんだから

# 指差呼称の実践



- ・指差し動作・発声 → 脳が活性化
- ・対象物に指差し → 対象物に注意が集中
- ・指差呼称の一連の動作 → 時間に余裕が生まれ 短絡的な動作が防げる



**危険感受性を**

**鋭くしましょう。**

**確認**

は、

**災害を防ぐ**

**最後の砦**